

2012. 8. 26 聖別会

IMMANUEL

インマヌエル
中目黒キリスト教会
聖別会マンスリー



2012年

グレイトハウス著「主が聖であられるように」

Ⅲ. 神の像に造られた人間

テキスト：

「さあ人を造ろう。われわれのかたちとして、われわれに似せて」
(創世記 1 : 26)

■人の創造とは無からの創造：「造る（バーラー）」とは、天地（1節）、
生物（21節）、人（26節）だけに使用される動詞

■「アーダーム」は、固有名詞というよりも人類の総称

■神のかたちの二要素

- ①「かたち」（ツェレム）：理性、意志、永遠性
- ②「似姿」（デムート）：ホーリネスの状態

■「神のかたち」に意味されているもの

神ご自身が「共同体的」であり、それが人間にも拡大された

■創造の目的

- ①神との交わり（「我と汝」関係）のため
- ②被造物の世界を、神に代わって世話をする（環境を守る）ため

■アーダム創造の要素

- ①土地のちり：土と同じ物質
- ②いのちの息：神と交わりを持つための霊
- ③男と女：相互に引かれ合い、献身し合うため
- ④善悪の知識の木：自由意志を持ちながら、被造物としての限界を自覚するため——服従と不服従の結果を受け入れる責任

■アーダムの背信

- ①誘惑の実体：神の動機が利己的であるかのような示唆。神の言葉への疑問符
- ②反応：神への不信に同調し、被造物性を否定

■罪の性格とは